【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第３区分
【発行日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【公開番号】特開2017-146056(P2017-146056A)
【公開日】平成29年8月24日(2017.8.24)
【年通号数】公開・登録公報2017-032
【出願番号】特願2016-29417(P2016-29417)
【国際特許分類】
Ｆ２５Ｄ　25/02　(2006.01)
Ｆ２５Ｄ　25/00　(2006.01)
Ｆ２５Ｄ　23/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２５Ｄ　25/02　Ｆ
Ｆ２５Ｄ　25/00　Ｇ
Ｆ２５Ｄ　25/02　Ｎ
Ｆ２５Ｄ　23/02　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成31年2月15日(2019.2.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
冷蔵庫であって、
前記冷蔵庫の最上部に設けられている、観音開き式の扉を有する冷蔵室と、
前記冷蔵室の下方に設けられている、引出し式の扉を有する第１の貯蔵室と、
前記第１の貯蔵室の下方に設けられている、引出し式の扉を有する第２の貯蔵室と、
前記第２の貯蔵室の下方に設けられている、引出し式の扉を有する第３の貯蔵室とを備え、
前記第１の貯蔵室の横幅と、前記第２の貯蔵室の横幅と、前記第３の貯蔵室の横幅は、前記冷蔵庫の横幅一杯の寸法であり、
前記第１の貯蔵室の扉と前記第２の貯蔵室の扉と前記第３の貯蔵室の扉とが占める面積の合計が、前記観音開き式の扉が占める面積よりも大きいことを特徴とする冷蔵庫。
【請求項２】
前記第１の貯蔵室に第１の容器が設けられ、前記第１の容器の後端が前記冷蔵庫の庫外に位置するまで前記第１の貯蔵室を引出し可能であり、
前記第２の貯蔵室に第２の容器が設けられ、前記第２の容器の後端が前記冷蔵庫の庫外に位置するまで前記第２の貯蔵室を引出し可能であり、
前記第３の貯蔵室に第３の容器が設けられ、前記第３の容器の後端が前記冷蔵庫の庫外に位置するまで前記第３の貯蔵室を引出し可能であることを特徴とする請求項１に記載の冷蔵庫。
【請求項３】
前記第１の貯蔵室の引出し寸法と、前記第２の貯蔵室の引出し寸法と、前記第３の貯蔵室の引出し寸法は、略同一寸法であることを特徴とする請求項２に記載の冷蔵庫。
【請求項４】
前記第２の貯蔵室の引出し寸法と前記第３の貯蔵室の引出し寸法は略同一寸法であり、

前記第１の貯蔵室の引出し寸法は、前記第２の貯蔵室の引出し寸法、及び、前記第３の貯蔵室の引出し寸法よりも短いことを特徴とする請求項２に記載の冷蔵庫。
【請求項５】
前記第１の容器は、仕切壁によって第１のゾーンと第２のゾーンとに区画されていることを特徴とする請求項２から４のいずれか１項に記載の冷蔵庫。
【請求項６】
前記第１のゾーンは氷を溜める貯氷ゾーンであり、前記第２のゾーンは食品を冷凍保存する冷凍ゾーンであることを特徴とする請求項５に記載の冷蔵庫。
【請求項７】
前記仕切壁は、任意の位置に固定可能であることを特徴とする請求項５又は６に記載の冷蔵庫。
【請求項８】
前記第２の貯蔵室は冷凍室であり、前記第３の貯蔵室は野菜室であることを特徴とする請求項１から７のいずれか１項に記載の冷蔵庫。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】

【００１２】
特許文献１に記載の冷蔵庫の場合、上記切替室１０３と製氷室１０４の左右二枚に分かれた扉によってできる垂直線は、外観デザイン上の観点からその上方に位置する冷蔵室１０２の観音開き式扉の左右扉突合せ線と一致させて一直線状とするため、冷蔵庫本体１０１の上下半分以上を占めることになる冷蔵室と第１貯蔵室を加えた面積部分に上下方向の直線が存在する形となって、縦長のイメージが強いものとなってしまう。そのため、冷蔵庫全体のイメージが大容量の割にスッキリ感および幅広感のないコンパクトなイメージを与えるものになってしまうという面があった。

【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
本発明の冷蔵庫は、前記冷蔵庫の最上部に設けられている、観音開き式の扉を有する冷蔵室と、前記冷蔵室の下方に設けられている、引出し式の扉を有する第１の貯蔵室と、前記第１の貯蔵室の下方に設けられている、引出し式の扉を有する第２の貯蔵室と、前記第２の貯蔵室の下方に設けられている、引出し式の扉を有する第３の貯蔵室とを備え、前記第１の貯蔵室の横幅と、前記第２の貯蔵室の横幅と、前記第３の貯蔵室の横幅は、前記冷蔵庫の横幅一杯の寸法であり、前記第１の貯蔵室の扉と前記第２の貯蔵室の扉と前記第３の貯蔵室の扉とが占める面積の合計が、前記観音開き式の扉が占める面積よりも大きいことを特徴とする。

【手続補正１２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１５】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
本発明は上記構成によって、幅広のイメージがより強い冷蔵庫とすることができる。